

ステーションサービス LINE

No. 184

発行 2023. 3. 23

東日本旅客鉄道労働組合

ステーションサービス協議会

スサ申3号「2023年度賃金引き上げ等に関する申し入れ」会社回答を受けるも

私たちの要求から大きく乖離し到底納得出来ない！

席上妥結せず！！

モチベーションは低下し、人材流出は止まらない！

1. 昇給

社員について、昇給を実施し、その際の昇給係数を **4** とする。



2. 基本給改定

①社員の基本給に対し一律 **2,000 円** を加える。

②契約社員の基本給に対し一律 **1,000 円** を加える

③パート社員の1時間あたりの賃金額に **10 円** を加える。

3. 実施日 2023年4月1日

4. 精算

2023年6月23日以降、準備出来次第とする。 ※ただし、パート社員を除く

正社員数:1,631名 平均年齢:30.0歳 平均基本給 215,917円

交渉のポイント！(組合側の意見)

●2,000 円のベースアップでむしろモチベーションは下がった。

●労働実感や生活実感を訴えても、この金額なのか？

●総合的な勘案とは何か？収益構造上の課題が何だ！！

組合員・社員には、そんなの関係ない！！

●会社はこの金額で組合員・社員の生活を守れるのか？

●これから先、ますます人材流出が加速しないか心配だ！！



JR 東労組へ結集し、労働条件の向上を実現しよう！

ステーションサービス協議会に対する質問
や意見や春闘に関する意見はこちらまで



[JR 東労組お問い合わせフォームはこちら！](#)